

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあいについて… 車椅子使用の入居者が増えたり、感染症リスクもあり、外出支援がほとんど出来ていない。	温かい季節になれば、いろいろ外出支援を検討する。また、施設の方へ出向していただけのような取り組みも検討する。	全員ではなく2~3名ずつ、外出支援を計画するように努める。また気軽に足を運んでいただけるように、ご家族様に渡す近況報告等に宣伝したり、区長や民生委員の方を通じ、いつでも面会にきていただけるようなかけを行っていく。	3ヶ月
2	33	重度化した場合や終末期のあり方について… 要介護度が上がられたり、医療面のニーズが高まってきた入居者は特養申請や医療系の施設へ移っていただいている。	今後、ご家族様からの要望があったり、施設のスキルアップも踏まえ、終末期のケアも検討していく。	現在、訪問診療を2名の方利用されており、医療機関との連携は取れている。上司・スタッフと相談し、今後、終末期・ターミナルケアに取り組めるよう検討していく。	随時
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。